

患者さまへ

身体的拘束最小化に向けた取り組みについて

当院では、身体拘束ゼロを目指して職員全員で下記の取り組みを行っております。

1. 点滴・チューブ類等医療処置は最小限とし、代替案を検討します。

2. 転倒・転落の危険性のため行動を制限することより、尊厳と自由を優先します。

それゆえに転倒・転落の可能性はありますが、危険を最小限とするよう最善を尽くします。

3. やむを得ず身体的拘束を行う場合には、説明と同意の上、最小限とするよう努力いたします。

4. 個々に寄り添い行動の意味を理解するよう努め、不安の軽減を図ります。

木村病院